

## 第 65 回上越地区中学校剣道大会

### 兼 第 56 回新潟県中学校総合体育大会上越地区予選会 要項

※参加認定が承認された団体について、以下では、地域クラブ活動団体と表記する。

- 1 主 催 新潟県中学校体育連盟 上越地区中学校体育連盟 上越市教育委員会
- 2 主 管 上越市中学校体育連盟
- 3 後 援 上越市 一般財団法人上越市スポーツ協会 全上越剣道連盟
- 4 期 日 令和 7 年 6 月 20 日 (金)、6 月 21 日 (土)
- 5 日 程

〈第 1 日〉	会場開門	8 : 15
	代表者・役員打合せ	9 : 00
	開会式	9 : 30
	<b>競技開始 (団体戦)</b>	<b>10 : 00</b>
	競技終了	15 : 30
	表彰	
〈第 2 日〉	会場開門	8 : 15
	代表者・役員打合せ	9 : 00
	開始式	9 : 30
	競技開始 (個人戦)	10 : 00
	閉会式	15 : 30
- 6 競技会場 謙信公武道館  
新潟県上越市戸野目古新田 375 (上越総合運動公園内) TEL 025-520-8897
- 7 競技種目 団体戦 (男女) 個人戦 (男女)
- 8 競技規則 全日本剣道連盟試合規則、競技規則、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインならびに (公財) 日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項、全剣連発出「主催大会実施にあたってのガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項に基づいて行う。
- 9 競技方法

(1) 試合場	<b>10M×10M</b>	<b>2 試合場使用</b>
(2) 試合時間	団体戦	<b>3 分間 3 本勝負 延長なし</b>
	個人戦	3 分間 3 本勝負 勝敗の決するまで行う。
(3) 審判員	3 人制とする。	
(4) 出場順	選手申込書の順とし、申込み締切り以後の変更は認めない。	
(5) 選手・補員の補充	<p>①申込み締切り後、選手または補員に欠員が生じた場合は、第 1 日目の代表者会議にその理由を申し出て補充することができる。(理由によっては認められないこともある。)</p> <p>補員の補充については、第 1 日目の代表者会議で申し出た者のみ認める。</p> <p>②選手に欠員が生じた場合は、登録された補員をもって、補充しなければならない。</p> <p>③選手に代わって補員が出場した時は、もとの選手は最後まで出場することができない。</p> <p>④補員を使いきった後に、選手に欠員が生じた場合は、その対戦は不戦敗 (2 本負け) となる。</p>	
(6) 試合方法	<p>《団体戦》</p> <p>①参加チームをブロックに分け、予選リーグを行う。</p> <p>②予選リーグ各ブロック上位チームで決勝トーナメントで行う。</p> <p>《個人戦》 トーナメント方式で行う。</p>	

(7) 勝敗決定

①予選リーグでは、勝者数・総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は引き分けとする。

②決勝トーナメントでは、勝者数・総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は、代表者戦（3分間1本勝負、延長は勝負のつくまで）を行う。

(8) 順位決定（予選リーグの順位は次の順で決定する。）

①勝ち1、引分け0.5 負け0)

②勝者数

③総本数

④代表者戦（同率3校 3分3本勝負・延長2分のリーグ戦。試合順は予選リーグの試合順と同様とし、それぞれの試合で選手を変更ができる。）

（同率2校 3分間1本勝負・延長無制限代表戦）

10 参加資格 当該校の校長が承認した生徒。または、地域クラブ活動団体に所属する中学生。

(1) 団体戦…1校で男女各1チームを上限とする。

地域クラブ活動団体からも同様に、1団体から男女各1チームを上限とする。

(2) 個人戦…各校、各団体からの参加選手数の上限は設定しない。

【重要】

地域クラブ活動団体に所属している選手が、各団体からの出場が可能かどうかについては、新潟県中体連 HP の『地域クラブ活動大会参加に関するご案内』内の、『【R6.12.10】地域クラブ活動(バスケットボール、卓球、剣道)の大会参加に関わる補足資料』でご確認ください。 URL: <http://www.niigata-chutairen.jp/chiiki/9.html>

11 表彰

(1) 団体優勝チームにカップを上位4チームに賞状を授与する。また、登録選手には個人賞を授与する。

(2) 個人戦優勝者にトロフィーを上位8名に賞状を授与する。

12 申込み

(1) 県中体連ホームページより所定の様式をダウンロードして使用する。

(2) 申込先: 〒949-0304 糸魚川市寺地1160 糸魚川市立青海中学校

上越地区中学校剣道大会事務局 宛 E-mail: [gousuke\\_ito@itoigawa.ed.jp](mailto:gousuke_ito@itoigawa.ed.jp)

(3) 申込〆切: 5月26日(月) 16:40

①電子データをメールで申し込むこと。

②代表者印を押印した申込書を提出すること。

※中学校は職印を押印すること。地域クラブ活動団体は代表者の印を押印する。

(4) 参加料: 登録選手、一人550円

※各校代議員が、他競技と一括して事務局に納入すること。

地域クラブ活動団体については代表者が上越地区中体連の口座(全体要綱を参照)に納入する。

13 組合せ 上越地区剣道専門部員が行い、ホームページにアップする。

14 新潟県中体連剣道専門部申し合わせ

(1) 試合規則・審判規則・試合運営に関すること

①サポーター(足袋、テーピング、コルセットを含む)

・医療上必要と認めた場合に限り使用を認める。使用する場合は届け出た上で、使用する。

・サポーター等は、肘、膝などにつける物を足につけたり、ゴムや革及び滑り止めを底に張った物の使用は禁止する。

・指先単独でのテーピングは届け出不要とする。

・届け出と違う物を使用した場合は、替えさせる。

②面金(ブラック)について

面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用を禁止する。ただし、日常の稽古や練習試合での使用については特に制限を設けない。

③竹刀について

・不正竹刀を使用した場合は、発見した時点でその選手の負けとする。既得本数は認めない。

以下の試合は欠員のまま試合をする。(ただし、予選リーグから決勝トーナメントに進んだ時は、補員の出場を認める。)不正竹刀とは、「ビニールやセロテープをまいた竹刀」「異物を挿入した竹刀(異物とは先革のゴム、柄頭のちぎり、鉄片以外の物)」「検印のない竹刀」を指す。

・竹刀の検量を行う。次の基準による。

	性別	中学生
長さ	男女共通	114cm 以下
重さ	男性 女性	440g 以上 400g 以上
太さ	男性 女性	先端部最小直径：25mm 以上      ちくとうぶ最小直径：20mm 以上 先端部最小直径：24mm 以上      ちくとう部最小直径：19mm 以上

○竹刀先革の長さは 50mm 以上とする。

○滑り止めのついた柄は使用しない。

④安易に左拳を中心から外す防御姿勢をとらせない。

「変形な構えなどの防御姿勢」をとった場合は、1 回目は「合議」の上「指導」。2 回目以降は「合議」の上、「反則」とする。

⑤つばについて      ・革色または白色、直径 9 c m 以下のものを使用する。それ以外の鍔を使用した場合は、その場で替えさせる。

⑥つるについて      ・つるの色は白または黄色が望ましい。

⑦剣道具装着について

- ・剣道着、袴への校名・団体名や校章の刺繍は、大きさや色を含め華美にならないように配慮する。またスポーツ少年団や道場連盟の団員証やマークがついている剣道着は使用できない。
- ・面紐の長さは結び目より 40 c m 以内とし、色は赤系統など華美な色は禁止する。
- ・たすきは、幅 5 c m ・長さ 70 c m のものを着用する。
- ・選手の名札は（所属 姓）を着用する。着用していない選手は出場を認めない。

(例)

〇〇中

上杉

謙

← 学校名または所属団体名をいれる。

← 姓（縦書き白文字）

← 同姓がいる場合は名前の頭文字を入れる。

⑧突き技について      ・禁止とし、反則とする。

⑨上段について      ・上段の構えをとらせない。身体上の理由があればその都度協議する。

⑩片手打ち      ・有効としない。

⑪二刀について      ・使用させない。

⑫試合開始      ・主審の「始め」の合図で完全に立ち上がって開始する。

⑬試合場について      ・役員、審判員、監督、コーチ、マネージャー、選手、補員以外は試合場に入れない。

⑭観戦・応援について

- ・団体戦での先鋒・大将戦は監督・選手共に選手席で正座して観戦する。個人戦においての監督も同じとする。
- ・選手交代の際の余計な動作（握手・胸突き）は禁止とする。
- ・試合場内で、円陣でのパフォーマンスや団体での礼の際のパフォーマンスは禁止とする。
- ・選手席への時計の持ち込み、サイン等の指示や試合者への声援はしてはならない。応援は拍手のみとする。
- ・試合場内への応援旗、部旗、その他試合に関係のない物の持ち込みは禁止とする。

⑮勝敗が決するまで行う延長戦においては、次のように進める。

試合時間 3 分 ⇒ 延長 2 分 ⇒ 延長 2 分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長 2 分 ⇒ 延長 2 分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（5 分）】 ⇒  
⇒ 延長 2 分 ⇒ 延長 2 分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長 2 分 ⇒ 延長 2 分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（5 分）】 ⇒  
⇒ 試合の続く限り繰り返す

(2) 監督・コーチの服装について

白ワイシャツ、グレー（無地）ズボン又はスカート、エンジのネクタイ、紺か黒の靴下とする。

(3) 保護者・外部指導者の引率による個人戦の参加については、県の特例に準ずる。

(4) 県総体に出場する時に次の書類などを準備し、持参すること。

①県大会申込書

(中学校は校長職印、地域クラブ活動団体は代表者印を押印したもの)

②県大会参加料納付書(責任者の私印を押印したもの)

③県大会参加料 登録選手1名につき1000円

④宿泊申込書(責任者の私印を押印したもの)

※令和7年度より、県総体出場数に変更となり、上越地区は、団体戦は男女とも上位4チーム、個人戦は男女とも上位8名が県総体に出場できる。

(5) 本大会に関する問い合わせ先

上越地区中体連剣道競技専門部長 伊藤豪佑

糸魚川市立青海中学校 糸魚川市寺地1160 TEL 025-562-2079 FAX 025-562-5447